

吉川地域義務教育学校設置に係る基本計画書への意見・要望一覧

【教職員向けワークショップにおける意見・要望（並列羅列版）】

テーマ / 分類	ワークショップでの主な意見・要望（羅列）
安全性・機能性 (音響設計)	本棚階段や吹き抜けなどの大空間は、音が響きすぎて教育活動や指導がしづらい懸念がある。
安全性・機能性 (高所安全)	高所（吹き抜けや階段等）からの児童生徒の転落や、物の落下防止などの安全対策を徹底してほしい。
安全性・機能性 (空調効率)	吹き抜けなどの大空間は空調効率が悪いと、電気代や省エネの観点から無駄のない工夫をしてほしい。
安全性・機能性 (避難動線)	災害時の児童生徒のパニックを防ぐため、迷わずにグラウンドへ逃げられるシンプルな避難動線を構築してほしい。
学習・生活配慮 (時程配慮)	前期（1～6年）と後期（7～9年）でチャイムや日課が異なるため、校内放送を個別に棲み分けられる設備にしてほしい。
学習・生活配慮 (遮音・仕切り)	オープンスペースでも、テスト時や集中したい授業の際は確実に廊下側と仕切りたい（丈夫な多連引き戸の設置）。
学習・生活配慮 (更衣室配置)	後期課程で必要となる、体育時などの男女別の更衣室を、アクセスしやすい適切な位置に整備してほしい。
学習・生活配慮 (相談室配慮)	不登校対応や保健相談などの際、生徒が人目を気にせずに入出りできる落ち着いた相談室を配置してほしい。
学習・生活配慮 (管理・防犯)	危険な薬品・器具を扱う理科や家庭科等の準備室は、教職員専用として確実に施錠管理できるようにしてほしい。
学習・生活配慮 (展示管理)	共有スペースや教科ギャラリーが広すぎると、展示物作成などの教員側の管理負担や空間がスカスカに見える懸念がある。
学習・生活配慮 (昇降動線)	給食配膳時の衛生管理（配膳カート移動）と、児童生徒・来客の昇降動線が混ざらないよう、エレベーターの運用に配慮してほしい。
学習・生活配慮 (更衣室重複)	夏場にアリーナを使用する体育の授業と、プールの授業が重なった際、更衣室（バッチング）での大混雑や混乱を回避してほしい。
教職員作業環境 (職員室周辺)	教材作成や印刷、配布資料整理の移動負担を減らすため、作業スペース（教材作成・印刷室等）を職員室のすぐ近くにまとめてほしい。
	職員室内で、立ち話による短い打ち合わせや、印刷物のスピーディな整理作業ができる場所（スタンディングコーナー）がほしい。
教職員作業環境 (ICT環境)	1人1台端末の充電保管庫（キャビネット）用の専用スペースと電気系統容量、コンセント配置を各普通教室にスマートに確保してほしい。
教職員作業環境 (掲示壁面)	画紙の使用は危険で、テープは剥がれやすいと、掲示が安全・容易にできる壁（マグネット対応壁面）を全面的に採用してほしい。
教職員作業環境 (設備メンテ)	屋外時計（グラウンド用デジタル時計等）の時刻合わせや修理について、高所で危険な作業をせず、安全に調整できる仕様にしてほしい。
教職員作業環境 (バックヤード)	作品の乾燥棚や、理科 of 実験器具、家庭科の調理教材等を大量に安全に保管するため、各特別教室の準備室を広く確保してほしい。
教職員作業環境 (時程配慮)	1-9年生の時間差チャム運用において、隣の教室にチャイム音が響いて授業が妨害されないようスピーカー配置や音響に配慮してほしい。
管理・防犯徹底 (地域開放防犯)	夜間開放や放課後児童クラブ（学童）の利用時に、不審者が学校専用エリアに侵入するのを防ぎたい（区画扉や防犯シャッター）。
管理・防犯徹底 (鍵管理)	管理負担軽減のため、全教室や特別教室の鍵を物理鍵ではなく、スマートロック（カードキー等）で一元管理できるようにしてほしい。
管理・防犯徹底 (死角解消)	外部来訪者や車両の侵入を常時把握できるよう、職員室から主要な出入口やグラウンドを見渡せる配置（死角の解消）にしてほしい。
管理・防犯徹底 (外周防犯)	敷地全体が広大なため、不審者や野生動物の侵入を確実に防ぐ物理的なフェンスや外周障壁の具体的な仕様を確定してほしい。
設備・その他 (バリアフリー)	車椅子利用者や高齢者も使いやすいよう、各フロアへのエレベーター設置、段差のないスロープ、手摺の設置を徹底してほしい。
設備・その他 (衛生環境)	児童生徒・教職員の人数に対応した十分な容量の受水槽、および衛生的で乾式の洋式トイレ（一部温水洗浄便座）を整備してほしい。
設備・その他 (環境学習)	省エネ（ZEB）や自然エネルギーの活用を、子どもたちが体感的に学べるようにエコモニターなどの表示装置を設置してほしい。